

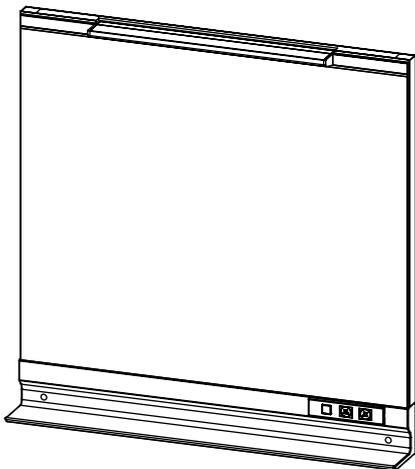
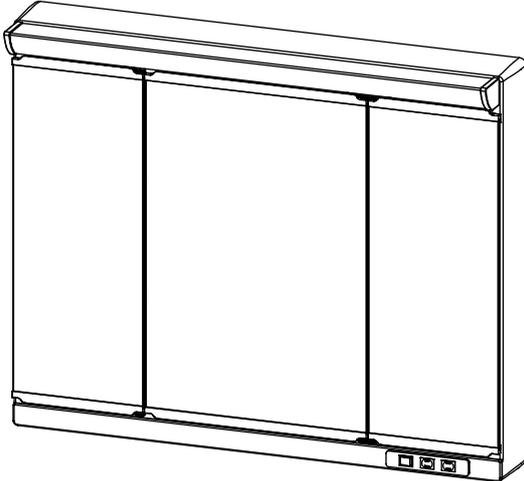
Takara standard

洗面ミラーキャビネット

取扱説明書

設置説明書

保証書付



取扱説明書

各部の名称	2
安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
使いかた	4
お手入れのしかた	6
定期点検	8
こんなときは	9
仕様	9

設置説明書

設置される方へのお願い	10
取付寸法図	10
設置上のご注意	11
設置手順	12
点検・仕上げ	18
お願い事項	18
保証書	19
アフターサービス	20

このたびは、タカラスタンダード洗面ミラーキャビネットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お客様へ

- ◆この取扱説明書はミラーキャビネットについてのみ記載されています。
ご使用前に洗面化粧台に付属の取扱説明書と本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使い下さい。
- ◆この取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

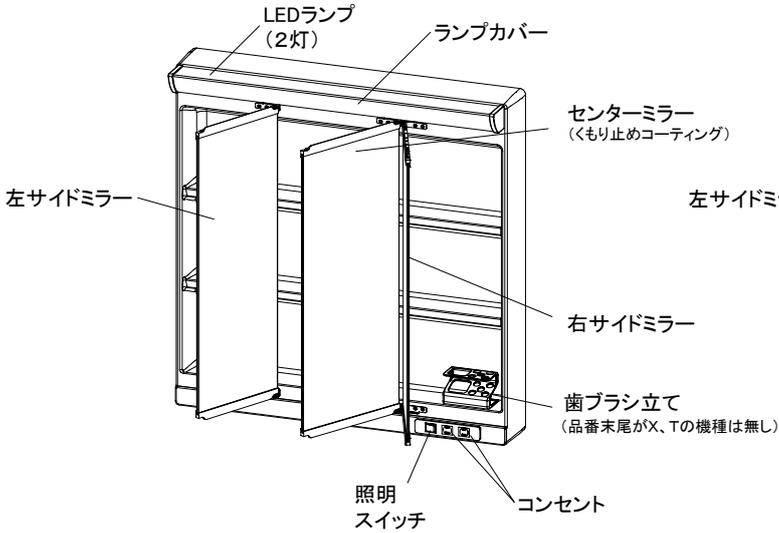
設置される方へ

- ◆設置後は、洗面化粧台等の取扱説明書と共に、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

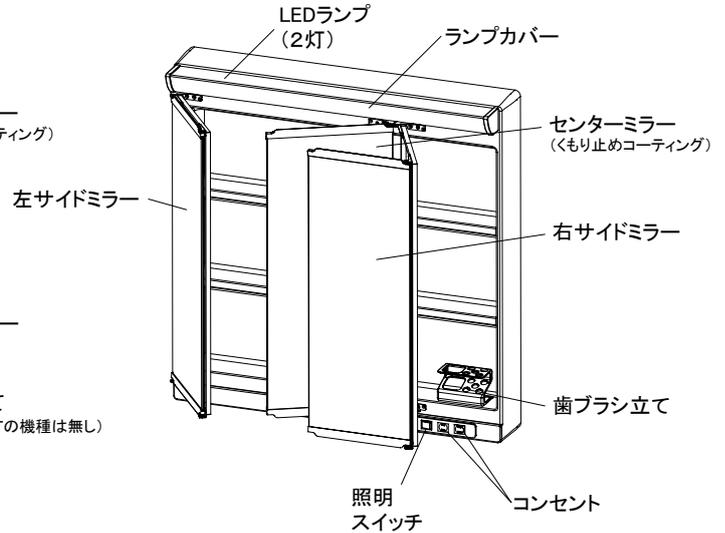
取扱説明書

各部の名称

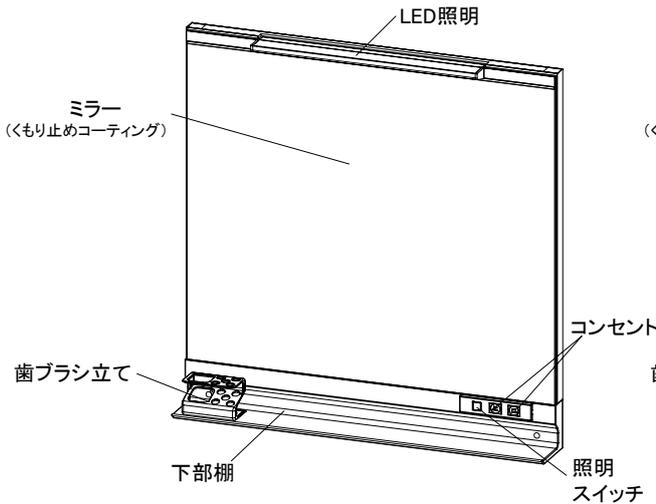
3面鏡(間口100・120cm)



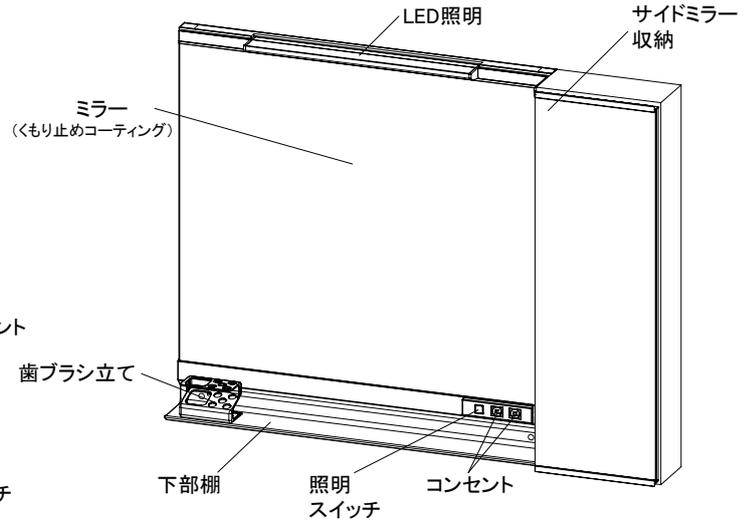
両開き3面鏡(間口100・120cm)



大型ミラー(間口75~120cm)



大型ミラー(間口135~165cm)



安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる場所に大切に保存してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



禁止

このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行

このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

 <p>●電源コンセントの表示容量(ワット)をこえる電気器具を使わない 発熱により、火災の原因になります。</p> <p>●スイッチ・コンセントに水をかけたり、濡れた手で触らない 感電や火災の原因になります。</p> <p>●電源プラグにホコリがついたまま使用しない 火災の原因になります。</p> <p>●電源コードを傷つけたり引っ張らない 感電、ショート、発火の原因になります。</p> <p>●電源コードを束ねたまま使わない 発熱により、火災の原因になります。</p>	 <p>●ミラー扉の丁番のすきまに、機器類のコードをはさまない。 コードの切断により、感電、ショート、発火の原因になります。</p> <p>●修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしない 火災や感電、ケガをするおそれがあります。</p> <p>●電源コンセント使用後は必ず電気器具側のスイッチをOFFにしてからプラグを抜く。 また電源コンセントを差し込んだままにしない ・繰り返しによってコンセント部が損傷し、通電不良になります。 ・プラグ部にホコリがたまり、火災発生の原因になります。</p>
--	--

注意

 <p>●ランプカバーをはずしたまま使用しない 照明が割れてケガをするおそれがあります。</p> <p>●ミラーに手をついたり、もたれたり、たたいたりしない ミラーが割れてケガをするおそれがあります。</p> <p>●ミラーキャビネットの上に物をのせない 落下による破損やケガをするおそれがあります。</p> <p>●ミラー扉にぶら下がらない ミラーが落ちて、ケガをするおそれがあります。</p> <p>●ミラー扉を大きく開けすぎない ミラー扉がはずれて、ケガをするおそれがあります。</p> <p>●開閉時に丁番にさわらない 丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。</p> <p>●ミラー扉の丁番付近に手を入れない 指を挟んで、ケガをするおそれがあります。</p> <p>●商品が破損したり、ガタついたり、取付がゆるんだ状態で使用しない 製品落下や破損部品によりケガをするおそれがあります。</p>	 <p>●照明の点灯中や消灯した直後には、ランプに直接触らない やけどやケガをするおそれがあります。</p> <p>●ミラーキャビネットに物品類の取付固定はしない 落下による破損やケガをするおそれがあります。</p> <p>●お手入れの際は、電源を切ってしばらくしてから行う 点灯中、消灯直後はランプが熱くなっていますので、手や肌を触れないでください。 感電、やけどのおそれがあります。</p> <p>●お手入れ時、ランプカバーの取付は確実に 行う 落下によりケガをするおそれがあります。</p> <p>●ミラー扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締め直す ミラー扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。</p> <p>●部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼する 小さな部品の場合も同様に修理を依頼する そのまま放置すると思わぬ事故(ケガや誤飲)がおこるおそれがあります。</p>  <p>必ず実行</p>
---	--

使用上のご注意

- キャビネットに湯水をかけない
変形・変質のおそれがあります。
- 棚板・小物ラックに過度に重い物や、偏って物を収納しない
・棚板や底板が変形するおそれがあります。
・棚板の許容重量は間口10cmあたり1kg以下です。
- 火がついたもの(タバコ・マッチなど)を置いたり近づけたりしない
コゲ跡がついたり、破損するおそれがあります。
- ミラー・キャビネットの近くにストーブを置いたりドライヤーの熱風を直接吹きかけない
変形・変質のおそれがあります。
- 化粧品(マニキュア除光液、毛染め液、ジェル系クレンジング剤など)を、キャビネットやミラーにこぼさない
こぼした時はすぐにふき取ってください。
変形・破損のおそれがあります。
- 直射日光を当てない
変形・破損のおそれがあります。

くもり止めコーティング仕様ミラーについて

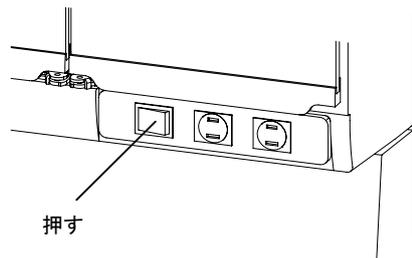
- 日常のお手入れをする
ミラーが汚れると、くもり止め効果が落ちる原因になります。
5倍に薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽くふいてください。
- ミラー表面を強くこすらない
キズがつく原因になります。
- かたい布やたわしなどでこすらない
キズがつく原因になります。
- うがい薬、毛染め剤などを付着させない
変色の原因になります。付着した場合は、
5倍に薄めた食器用中性洗剤で早急にふきとってください。
- 食器用中性洗剤は原液で使用しない
変色の原因になります。
- ミラー表面に吸盤・シールなどを貼らない
はがすと付着跡が残り、くもる原因になります。
- ミラー表面に市販のくもり止めを塗らない
くもり止め効果が落ちるおそれがあります。
- 浴室の蒸気を付着させない
急激に大量の蒸気が付着すると、くもることがあります。
- ミラーの端部にコーティングの凹凸がありますが、異常ではありません

使いかた

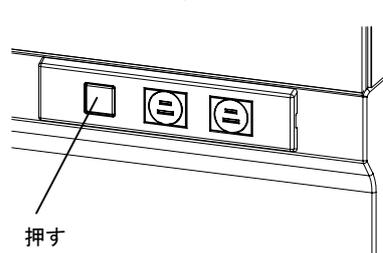
照明

スイッチを押すと照明がつきます。

■3面鏡、両開き3面鏡の場合



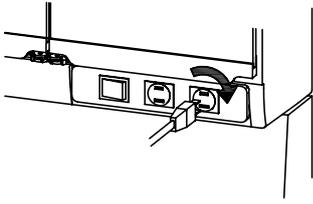
■大型ミラーの場合



※ LED素子にはバラツキがあるため、光色、明るさが異なる場合があります。

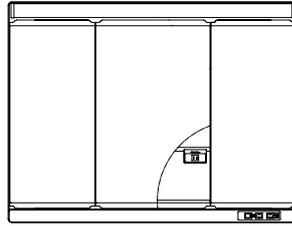
コンセント

<外部コンセント>

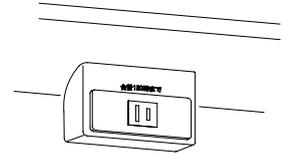


- ①プラグを少し差し込みます
- ②右に90°まわします
- ③最後まで差し込みます

<内部コンセント> ※3面鏡／両開き3面鏡のみ



- ①まっすぐ差し込みます

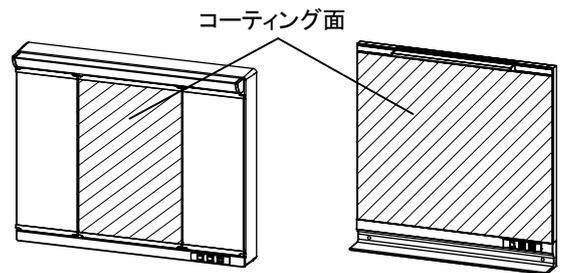


※表示容量(合計1300W)をこえる電気器具を使用しないでください。火災の原因になります。
※コンセントに電気器具のプラグを差し込んだままにしないでください。
ホコリがたまり、火災発生の原因になります。
※コンセントに電源プラグを抜き差しする場合は、電気器具のスイッチをOFFした状態でおこなってください。電気器具が破損するおそれがあります。

くもり止め機能

右図のミラー面に、くもりにくくするコーティングをしています。

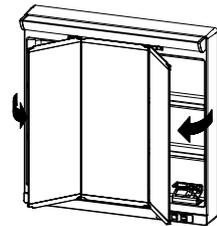
※ミラー端部にコーティングの凹凸がありますが、異常ではありません。



ミラー扉

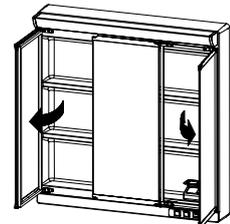
●合わせ鏡の使いかた ※3面鏡・両開き3面鏡のみ

- ・左右のサイドミラーを内側に開くと合わせ鏡になり、頭の後側などがチェックできます。



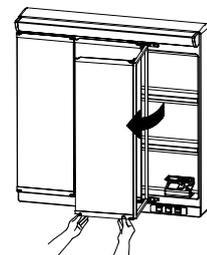
●両開きミラー扉の使いかた ※両開き3面鏡のみ

- ・横がすぐ壁でも、収納物を取り出しやすい方向にミラー扉が開きます。
- ・サイドミラー裏側の収納物を取り出す時は、サイドミラー下の内側をつかんで、外側に開いてください。



●「せり出すミラー」の使いかた ※両開き3面鏡のみ

- ・右サイドミラー下の両端をつかんで、手前に引き寄せてください。



※ 左サイドミラーでは手前に引き寄せないでください。
左の方向にせり出しますので、壁とミラー扉が接触するおそれがあります。

棚板

●棚板のはずしかた

※サイドミラー収納の場合のみ

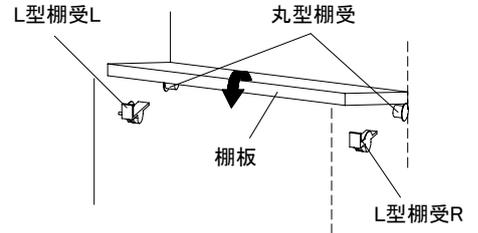
- ・棚板の前側を上を持ち上げてはずしてください。

●棚受の取付けかた

- ・希望の位置に棚受をしっかりと奥まで差込んでください。

●棚板の設置のしかた

- ・奥の棚受に棚板を置き、次に前の棚受の上に棚板を置いてください。
この時L型棚受の平滑面が上向きになるようにしてください。



お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、
日頃のお手入れが大切です。
なお、安全にお手入れしていただくために、
ゴム手袋の着用をおすすめします。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用
しないでください。製品をいためるおそれがあります。



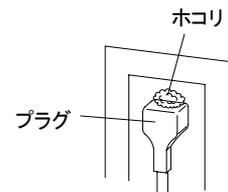
キャビネット

- ・汚れがついたときは、水を含ませた柔らかい布で軽くふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。
その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

電源プラグ

- ・電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリをふき取ってください。

※ プラグの部分にホコリがたまると、火災の原因になることがあります。



照明器具

- ・柔らかい布で汚れをふき取ってください。

※ 必ずスイッチを切り、ランプが冷めてからお手入れしてください。

ミラー

<くもり止めコーティングミラーの場合>

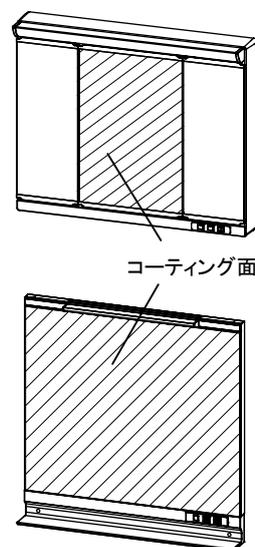
右図のミラー面に、くもりにくくするコーティングをしています。

- ・コーティング面に水アカなどの汚れがつくと、くもり止め効果が低下します。月に一度、下記お手入れを行ってください。
- ・その他、ご使用中くもり止めの効果が低下してきたと感じられた場合にも、下記お手入れを行ってください。

お手入れ方法

- ①5倍に薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽くふきます。
- ②水を含ませ固くしぼった柔らかい布で洗剤をふき取ります。
- ③乾いた布でふき取ります。

※中性洗剤を原液で使用しないでください。変色の原因になります。
※柔らかい布以外を使わないでください。
表面にキズをつけることがあります。キズの補修はできません。



<くもり止めコーティングミラーではない場合>

汚れてしまったら

- ①水を含ませ固くしぼった柔らかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②乾いた布でふき取ります。

汚れがひどい場合

- ①薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②水を含ませ固くしぼった柔らかい布で洗剤をふき取ります。
- ③乾いた布でふき取ります。

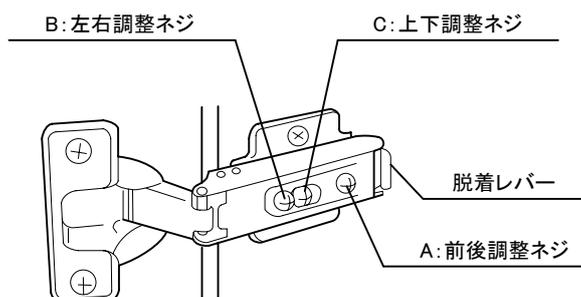
扉の調整のしかた（サイドミラー収納のみ）

※調整にはプラスドライバーが必要です。

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直し、または調整を行ってください。

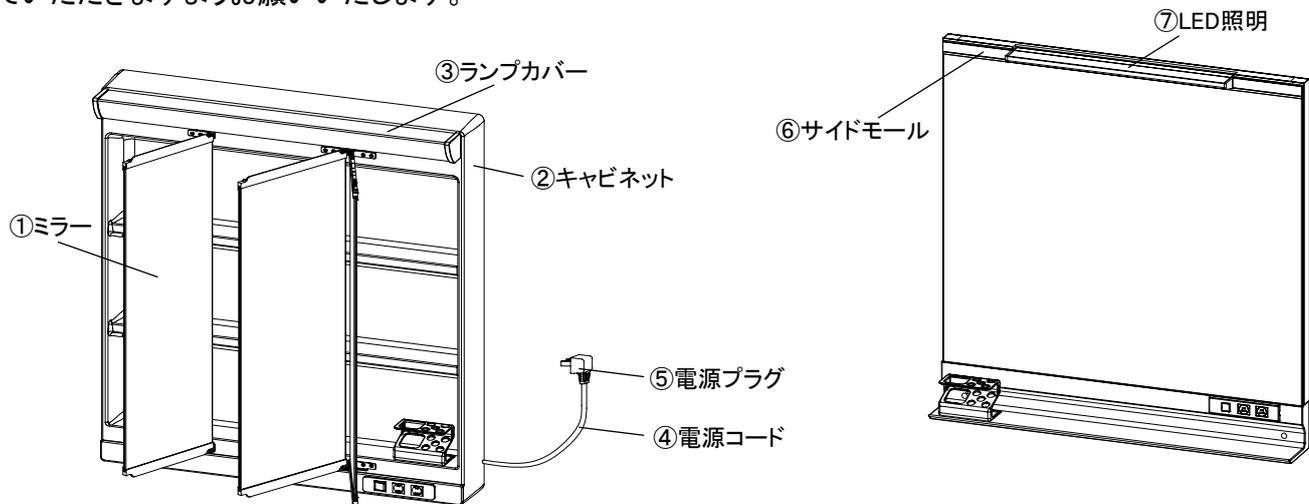
- ・扉ガタつきの修正
Aのネジをしっかり締め込んでください。
- ・扉の前後方向の調整
Aのネジを緩めることにより扉が前後に動きます。
- ・扉の左右方向（段違い）の調整
Bのネジの締め込み代で調整してください。
- ・扉の上下方向の調整
Cのネジの緩めることにより扉が上下に動きます。

注)調整終了後、緩めたネジを締め直してください。



定期点検

製品を長年ご使用になりますと、部品などの経年劣化により、安全上の支障をきたすおそれがあります。製品をより長く、安全・安心・快適にお使いいただくため、年に1回を目安にお客様ご自身による定期点検を行っていただきますようお願いいたします。



点検部位	このようなことはありませんか？	経年劣化により予想される危害・損害
①ミラー扉	ひび割れやカケがある	破損部接触によるケガ
	ガタついている	扉の落下によるケガ
②キャビネット	ひび割れがある	取付部品や収納物落下によるケガ
③ランプカバー	ひび割れやカケがある	ランプカバー落下によるケガ
④電源コード	傷みや挟み込みがある	やけど・火災・感電
⑤電源プラグ	ホコリが付着している	やけど・火災・感電
⑥サイドモール	取付がゆるんでいる	サイドモール落下によるケガ
⑦LED照明	ガタついている	LED照明落下によるケガ

点検の結果、不具合があった場合は、お買い上げの販売店またはP.20のフリーダイヤルへご連絡ください。また、お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をお客様サポートサイトに掲載していますので、こちらをご覧ください。(http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html)

こんなときは

お問い合わせや修理の依頼の前にご確認ください。

現象	確認事項	処置
照明スイッチを入れても照明が点灯しない。	停電ではありませんか。	通電するまでお待ちください。
	プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	プラグをしっかり差し込んでください。
	ブレーカーが落ちていませんか。	ブレーカーを復帰してください。
コンセントの電源で電気器具が使えない。	プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	プラグをしっかり差し込んでください。
ミラー扉が傾いたり、ガタついたりする。	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は締め直してください。それでも直らない場合や、丁番が変形している場合は、点検修理を依頼してください。
照明が一瞬暗くなる。(LED照明の場合)	ドライヤーを使用されましたか。	異常ではありません。そのままご使用ください。
ミラーのくもり止めコーティング面がくもる	適切なお手入れをされていますか。(P.7参照)	台所用中性洗剤を5倍に薄めて、柔らかい布で軽くふいてください。
	急激に大量の蒸気を付着させていませんか？	急激に大量の蒸気を付着させると曇ることがあります。

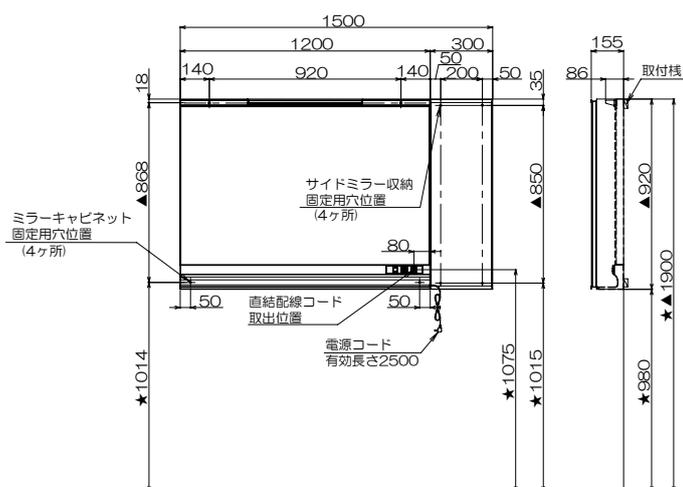
以上のことをお調べになり、それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店またはP.20のフリーダイヤルへご連絡ください。

仕様

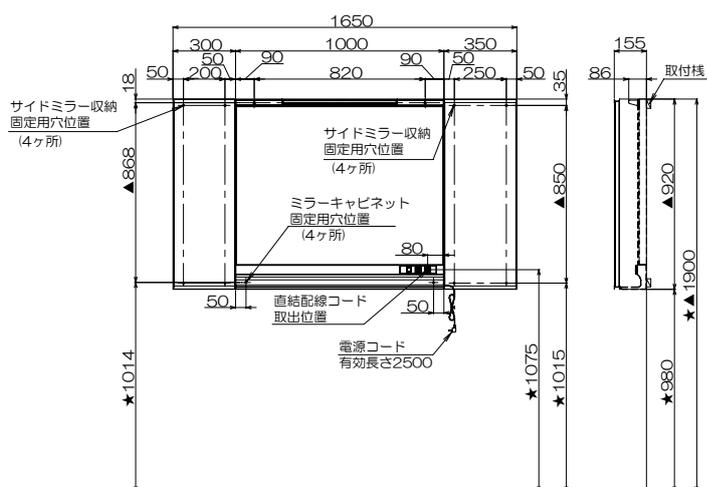
		3面鏡		両開き3面鏡		大型ミラー				サイドミラー収納	
品番		SCU-100M3HY タイプ	SCU-120M3HY タイプ	SCU-100M3RHY タイプ	SCU-120MR3HY タイプ	SEM-75[S]YE タイプ	SEM-90[S]YE タイプ	SEM-100[S]YE タイプ	SEM-120[S]YE タイプ	SMS-30[S]C タイプ	SMS-35[S]C タイプ
製品寸法	間口(mm)	1000	1200	1000	1200	750	900	1000	1200	300	350
	高さ(mm)	920				920/[820]				920/[820]	
	奥行(mm)	195				86				155	
本体		合成樹脂製				合成樹脂製・木製				木製	
ミラー		防湿塗装鏡									
くもり止め		くもり止めコーティング (センターミラーのみ)				くもり止めコーティング (全面)				なし	
定格電圧		AC100V(50-60Hz)									
照明		12W (2灯構成)	14W (2灯構成)	12W (2灯構成)	14W (2灯構成)	9W					
コンセント		3口(外2+内1) 合計 消費電力1300Wまで				2口 合計 消費電力1300Wまで					

※[]はショートミラータイプ

大型ミラー(間口150cm)



大型ミラー(間口165cm)



設置上のご注意

設置前のご確認

- キャビネットの固定下地には、ネジ固定位置を中心に十分な強度を持つ厚み12mm、幅100mm以上の合板が貼られているか確認し、所定の付属ネジを使用して手順通り確実に行ってください。(取付寸法図参照)
- 直結配線工事をされる場合は、あらかじめ電源ボックスを指定位置に設置しておいてください。(取付寸法図参照。直結する屋内配線側電線には、VVFケーブルφ1.6またはφ2.0単線が適合します。)

必ずお守りください(安全上のご注意)

- 設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



禁止

このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行

このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

- 設置完了後各部の点検を行い、以上の無いことを確かめてください。

警告



禁止

- コンセントはミラーキャビネットの裏側に設置しない
お手入れができない場所にコンセントを設けるとホコリがたまって絶縁不良になり、火災の原因になることがあります。(トラッキング現象)

- 電源コードを束ねたまま使わない
電源コードが発熱して、火災の原因になります。

- 交流100V以外の電源は絶対に使用しない
火災・感電の原因になります。

(1) 付属部品の確認

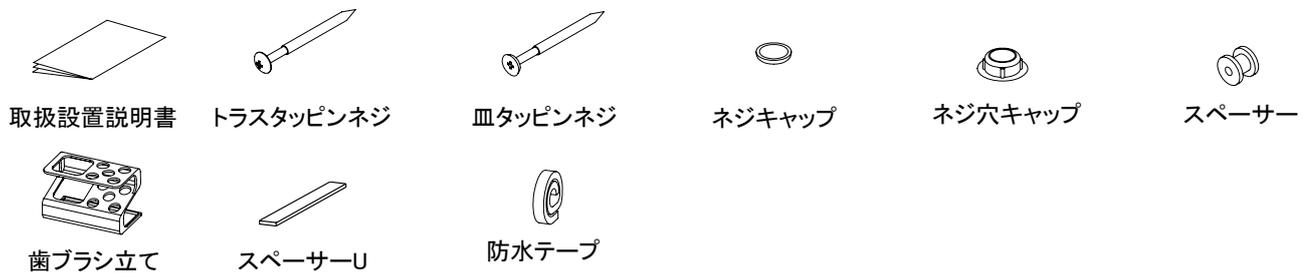
・付属部品が揃っているか確認してください。

3面鏡			
小物 セット	取扱設置説明書	1部	
	皿タッピンネジ 4.5 × 60	6本	壁面固定用
	ネジキャップ	6個	
	防水テープ	1巻	
	スペーサーU	3本	
同梱部品	歯ブラシ立て (品番末尾がX、Tの機種は無し)	1個	

両開き3面鏡			
小物 セット	取扱設置説明書	1部	
	皿タッピンネジ 4.5 × 60	6本	壁面固定用
	ネジキャップ	6個	
	防水テープ	1巻	
	スペーサーU	3本	
同梱部品	歯ブラシ立て	1個	

大型ミラー			
小物 セット	取扱設置説明書	1部	
	トラスタッピンネジ 4.5 × 60	2本	壁面固定用
	トラスタッピンネジ 3.5 × 50	2本	
	ネジ穴キャップ	2個	
	スペーサー	2個	
同梱部品	歯ブラシ立て	1個	

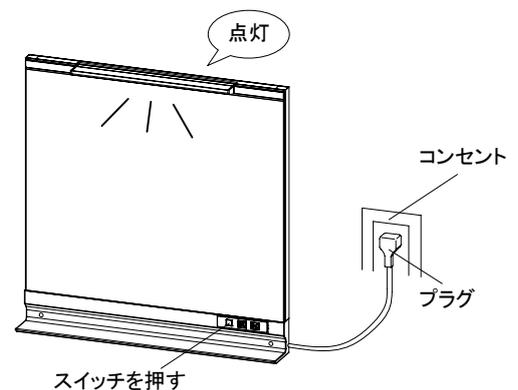
サイドミラー収納			
小物 セット	皿タッピンネジ 4.5 × 60	4本	壁面固定用
	ネジキャップ	4個	



(2) LED照明の点灯確認

※大型ミラーのみ

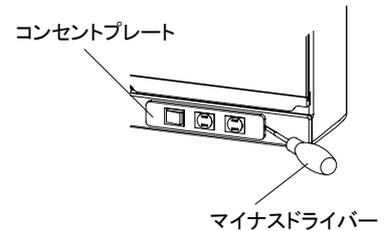
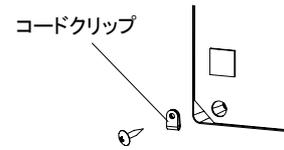
LED照明ユニットの点灯確認を行います。
電源プラグを一次電源のコンセントに差し込み、
照明スイッチを押して照明が点灯することを確認してください。



(3)直結配線の準備

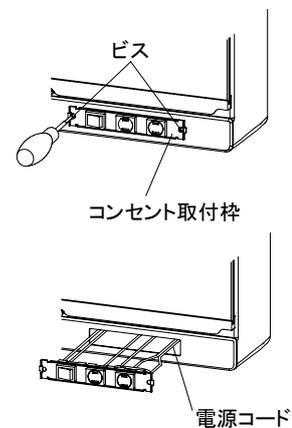
※直結配線工事をする場合のみ

- ①ミラーキャビネット裏側の、電源コードを固定しているコードクリップのネジをはずしてください。
- ②コンセントプレートをマイナスドライバーではずしてください。



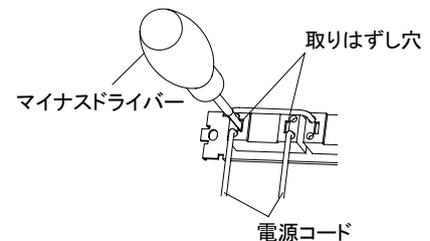
- ③コンセント取付枠のネジをはずし、取付枠を手前に引出してください。

※コンセント取付枠はミラーキャビネットとコードでつながっていますので、強く引き出さないでください。
強く引っ張ると断線のおそれがあります。
※100mm以上引き出さないでください。



- ④コンセントにつながっている電源コードをはずします。
マイナスドライバーを取りはずし穴に押し込んで、電源コードを引き抜いてください

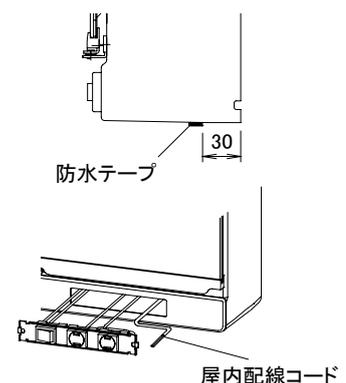
※電源コードを引き抜く際、電源コード以外の配線と一緒に抜けないようにご注意ください。
また、それらの配線がしっかりと差し込まれているか確認してください。



(4)ミラーキャビネットの取付

■3面鏡、両開き3面鏡の場合

- ①防水テープを間口寸法にカットして、ミラーキャビネットの底面に貼付けてください。
※ハイバックカウンターの場合のみ
- ②直結配線する場合は、屋内配線コードをキャビネット内に通して、コンセント取付部から引き出してください。

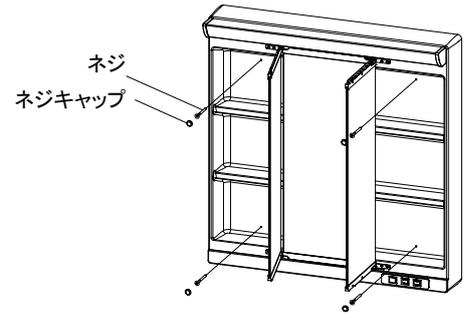
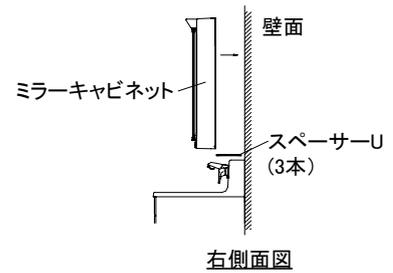


③固定位置を決めてください。

④壁面固定用ネジで壁面に固定してください。

※ハイバックカウンターの場合はスペーサーU(3本)をカウンター上に置いてからミラーキャビネットを設置してください。

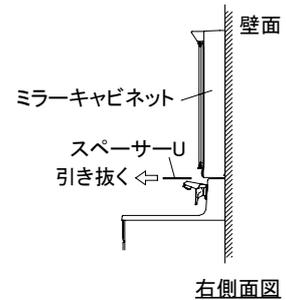
※ゆがんだ壁面に固定すると鏡がゆがみますので、壁面との間に当て木などをあてて修正してください。
※壁面に固定するとき、取付用ネジとコードが干渉していないか確認してから固定してください。ショートするおそれがあります。
※手順にしたがって設置を行わないとミラーキャビネットが変形し、割れにつながるおそれがあります。



⑤ネジ頭にネジキャップをはめてください。

⑥スペーサーUを引き抜いてください。

※ハイバックカウンターの場合のみ



■大型ミラーの場合

①P10、11の取付寸法図にしたがって、固定用穴位置にφ5の下穴を加工してください。

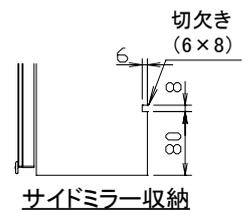
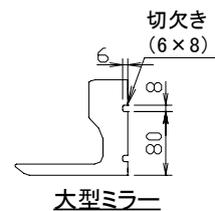
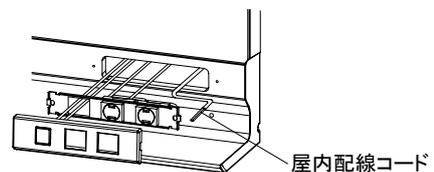
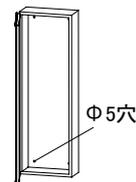
※サイドミラー収納のみ

②直結配線する場合は、屋内配線コードをキャビネット内に通して、コンセント取付部から引き出してください。

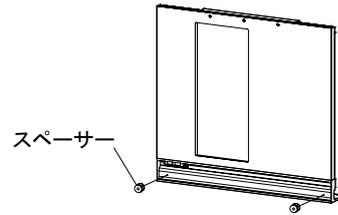
③固定位置を決めてください。

④電源コードの取出口を切欠いてください。

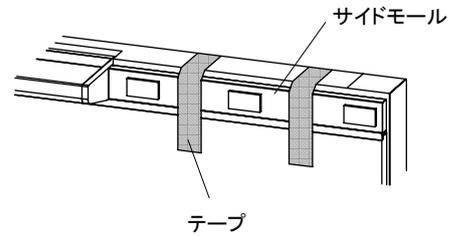
※大型ミラーの右横にサイドミラー収納を設置する場合のみ
大型ミラー側面とサイドミラー収納側面(両側)の
所定の位置に切欠き(6×8mm)を加工してください。



⑤ 付属部品のスペーサーを下部棚の壁面固定穴位置に合わせて貼付けてください。



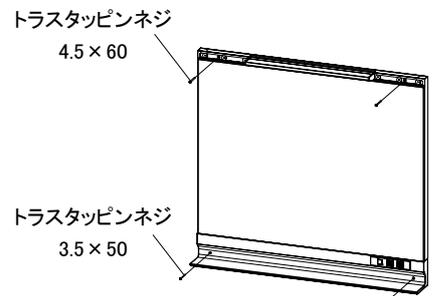
⑥ テープ止めされたサイドモールドをキャビネットから取り外してください。



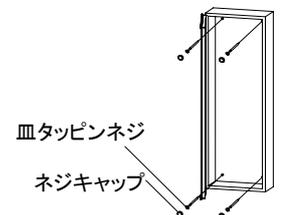
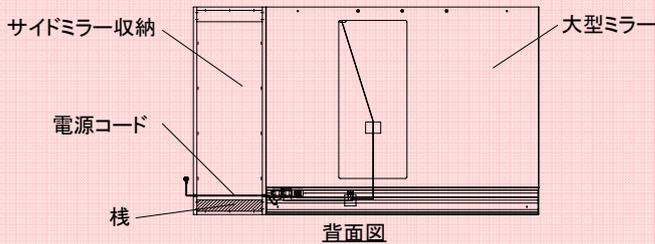
⑦ 壁面固定用ネジで壁面に固定してください。

※上部と下部で取付ビスが異なりますのでご注意ください。

※ゆがんだ壁面に固定すると鏡がゆがみますので、壁面との間に当て木などをあてて修正してください。
 ※壁面に固定するとき、取付用ネジとコードが干渉していないか確認してから固定してください。ショートするおそれがあります。
 ※大型ミラーの横にサイドミラー収納を壁面に固定するとき、サイドミラー収納の横と電源コードが干渉していないか確認してから固定してください。



大型ミラー

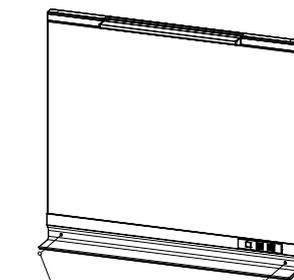
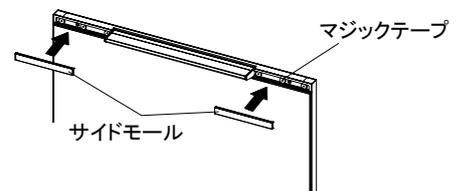
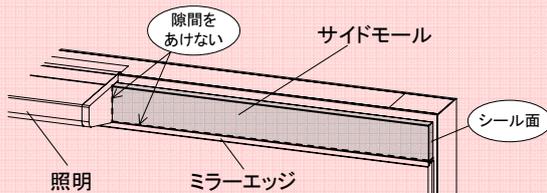


サイドミラー収納

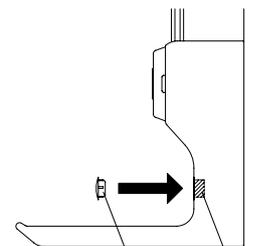
⑧ サイドモールドの養生シートをはがし、キャビネットに取り付けてください。

※ご注意

- ・ミラーエッジおよび照明との間に隙間ができないよう取り付けてください。
- ・シール面が外側になるように取り付けてください。



ネジ穴キャップ



ネジ穴キャップ 座ぐり穴

側面図

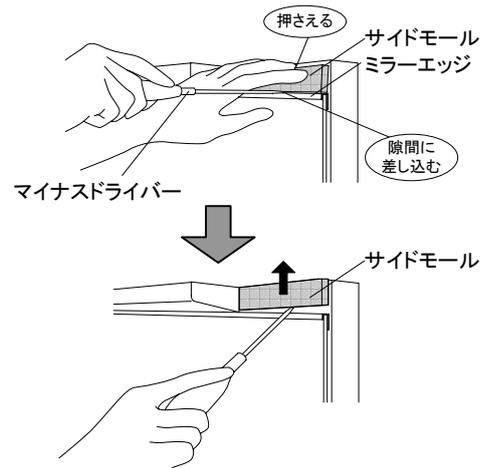
⑨ 下部棚の座ぐり穴に、ネジ穴キャップを取り付けてください。

・サイドモールを取り外す場合は、下記にしたがってください。

- ①サイドモールの上側を押さえて、ミラーエッジとサイドモール下側の間に隙間を作ってください。
- ②①の隙間にマイナスドライバーを差し込んでください。
- ③サイドモールを押し上げてください。

※ご注意

- ・サイドモールを変形させないように注意してください。
- ・周辺の部品に傷を付けないように注意してください。



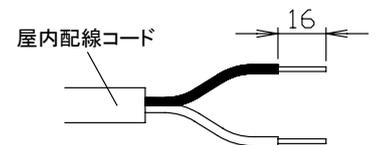
(5)直結配線工事

※直結配線工事をする場合のみ

- ①屋内配線コードの先端の被覆をコンセント裏面のストリップゲージ(16mm)に合わせてむいてください。
(適合電線VVFケーブルφ1.6または2.0単線)

※ご注意

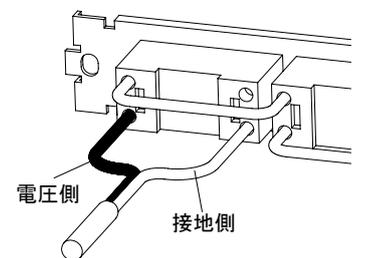
- ・屋内配線コードの被覆は、適正量むかないと接触不良やショートのおそれがあります。
- ・配線加工は、必ず「有資格者」が行ってください。



- ②コンセントの接続穴に屋内配線コードをしっかりと差し込んでください。

※ご注意

- ・屋内配線コードの被覆は、極性に注意して動線が露出しないようにコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。
- ・屋内配線を差し込んだ後、一度引っ張り接続の確認をしてください。



- ③コンセント取付枠とコンセントプレートをはずした手順と逆の手順で取付けてください。

(6)同梱部品の取付

※品番末尾がX、Tの機種は無し

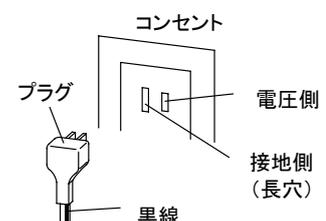
●歯ブラシ立ての設置

- ・歯ブラシ立てを下の棚に置いてください。

(7)電源の接続

※直結配線工事をしない場合のみ

- ・電源プラグをコンセントにしっかりと差ししてください。
- ・電源コードの黒線が入っている側の刃を、電圧側に差しください。



点検・仕上げ

●安全点検

- ・取付部材がしっかりと固定されているかを確認してください。
- ・ミラーキャビネットの本体を引っ張り、ネジの抜けやガタツキが無いか確認してください。
- ・扉の傾き、がたつきや丁番のゆるみがないことを確認してください。

●試運転

- ・照明スイッチをONにして、照明が点灯することを確認してください。
確認が終わったらスイッチをOFFにしてください。

●仕上げ

- ・製品に貼り付けてある養生シートをはがしてください。
- ・設置時に製品汚れた場合は、水を含ませ固くしぼった柔らかい布で軽くふいてください。
その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。
その後、水を含ませ固くしぼった布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。製品をいためるおそれがあります。



お願い事項

●製品の養生

すべての作業が完了しましたら、キャビネットを保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて、製品内部に収納してお引き渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

保証書

お客様	お名前 様	品名	洗面ミラーキャビネット
	ご住所 〒		
	TEL ()		
販売店		保証期間	お買い上げ日から 1年間
		お買い上げ日	年 月 日
	TEL () 印		

- ・本保証書は、当社の洗面ミラーキャビネットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又は裏表紙に記載のフリーダイヤルに出張修理をご依頼のうえ、修理の際は、本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷
 - メーカーが定める設置説明書に基づかない設置、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
 - お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
 - ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - 消耗部品の消耗に起因する不具合
 - 異常電圧、指定外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び破損
 - 水栓金具において、砂やゴミ等の異物流入による不具合
 - 温泉水、井戸水などにあつて水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - 凍結に起因する不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、販売店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合
 - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎0120-557-910

アフターサービス

タカラスタンダード製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

0120-557-910 受付時間9:00～18:00(土日祝、夏季・年末年始休業日を除く)

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

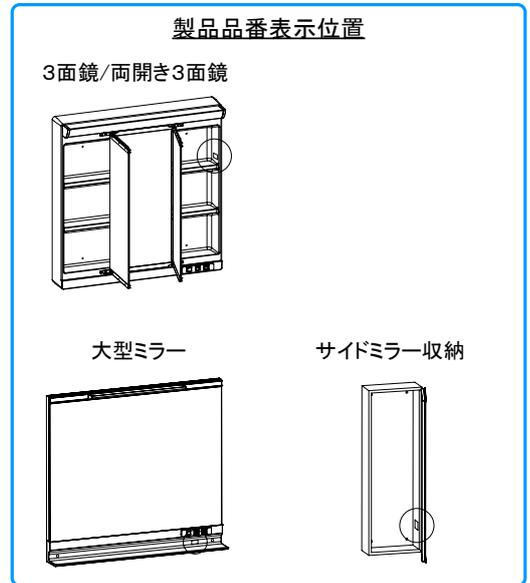
アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをご知らせください。

- (1) 製品品番(右図参照)
- (2) 症状
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前・ご住所・お電話番号

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。



タカラスタンダードお客様サポートサイト <http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

＜修理のご依頼＞

修理のご依頼をインターネットより受け付けております。
修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

＜よくあるご質問＞

お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。
修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

＜消耗品・小物のご注文＞

主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。

＜掲載品目＞

・照明部品(蛍光灯、照明カバー) ・収納部品(棚板、棚受け、ガード) など

※一部、取扱いのない商品もございます。フリーダイヤル(0120-557-910)まで お問い合わせ願います。

※お客様の個人情報の取扱いについて

個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。
詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

【廃棄について】

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

12000940

7A-1

トリセツセツSCU120HYE(1)